

あけびだより

No. 239

2024年9月1日発行

URL <http://www.akebi.or.jp/>



良一

絵画教室

松原良一氏

あけびの理念と基本方針

【理念】

- 1.地域の神経難病の方々のQOL(生活の質)の向上を医療関係者と共に目指します。
- 2.神経難病の方々の「閉じこもり」「寝たきり」をなくし、人として尊厳ある日常生活を送れる様に、ADL(日常生活動作能力)の維持・向上を患者・家族の方々と共に考え、共に行動します。

【基本方針】

- 1.神経難病の患者さんの残された能力を引出し生きがいある生活がおくれるように歩みます。
- 2.神経難病の患者さんの情報交換の場として医療・福祉等必要な情報の提供に努めます。
- 3.神経難病の患者会等に参加し地域及び県内外の仲間との交流を図ります。
- 4.介護者の方々の相談会を開催し心身の健康に努めます。

あけびに勤務して15年目になりました。あけびの里に勤務して8年になります。24時間パーキンソン病の患者さんと接する中で、服薬、症状(身体的・精神的)は理解しているつもりですが、やはり生活を支援するというのは難しく、皆さんの思いを尊重したいという気持ちと、施設では対応できないことなど、日々葛藤しています。

その中で、初心忘るべからずで、私たち職員の指針となるのは上に掲げている理念・基本方針に尽きると思います。問題があるときには立ち返って考えなければなりません。

里が開所して8年になります。治療や療養生活を送る病院や、施設と違って、我が家として、終の棲家としての役割を持っていると思うので、対応の違いがあるのは当然ですが、危険を言い訳に制約をかけてしまっていないか、利用者の要求をわがままととらえていないか、日々悩むところです。「家」の提議をどう解釈するかこれからの課題です。

来年春のあけびの里の増床を前に、今一度初心に帰り「家」としての里を追求します。

共同生活の仲間と居れば社会とつながりができます！

残された人生、ご自分の意志で決めましょう！

仲間との生活を楽しみましょう！

それを精一杯お手伝いしていきます。

(A/Y)

認定・特定非営利活動法人あけび

認定・NPO法人あけび 事務所

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

グループリビングあけびの里

TEL 079-262-6707 FAX 079-262-6703

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

Mail: day@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3

TEL079-280-6931 FAX079-280-6932

Mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの輪

〒670-0952 姫路市南条1丁目101-1

TEL079-284-0055 FAX079-284-0056

Mail: akebi-no-wa@akebi.or.jp

訪問看護ステーションあけび

〒672-8064飾磨区阿成植木836番地A号

TEL 079-262-6708 FAX 079-240-6765

Mail: houkan@akebi.or.jp

訪問介護ステーションあけび

〒672-8064 姫路市飾磨区細江473-10

TEL 079-262-6702 FAX 079-262-6703

Mail: akebi-herupa@akebi.or.jp

あけびの実

♪お誕生会&盆踊り

今年も播州段文音頭網干保存会の皆様にお越し頂き、太鼓の音に合わせて播州音頭と一緒に踊ったり、太鼓を叩かせて頂いたりと盛大な盆踊り大会が開催されました。調理チームも午後からは、包丁からバチに持ち替え参戦です♪
「15年ぶりに浴衣を出して着たわ～」と先頭を切って踊られる坂田様の笑顔が印象的でした。8月生まれの金田様より「これからもどうぞ宜しくお願いします!!」と力強い大きなお声でコメントを頂き嬉しく思いました。



♪制作 キーホルダー

木家様の娘様が、ペットボトルのキャップで作るキーホルダーキットをたくさん準備して下さいました。男性陣も奥様やお孫様にプレゼントすると言われそれぞれに挑戦！素敵な作品が出来ました。鞆や杖に付けたりと皆さん大喜びでした。有難うございます。



♪制作 ひまわりと花火

ひまわり・紙テープをクルクル巻き、花びらの立体感が出るよう貼り合わせました。これくらいかな？もう少し重ねた方が綺麗かな？と相談しながら今年の酷暑にも負けない元気なひまわりリースが完成しました。花火・折り紙を蛇腹に折って張り合わせ、夜空に大輪の花が咲きました。金色紙を散らばらせ、一段と華やかになりました。



踊り

あけびの輪



★盆踊り会

大西さんという利用者さんがお元気な頃、播州音頭保存会『段文会』でご活躍されていました。そのご縁で2011年8月から毎年、段文会の皆さんが来てくださり、あけびで盆踊り会が開催されています。（コロナ時期以外）盆踊りは私たち日本人のDNAにしっかりと刻み込まれた魂の音と踊りなんではないでしょうか！皆さん笑顔いっぱい楽しめました。代表の津田さんが「日本文化の継承」と言われた言葉が印象的でした。

★盆踊り会に参加して・・・

木下素子様

楽しいひと時をありがとうございました。太鼓の音にいろいろな思い出が蘇ってきて涙が出ました。たくさんの思い出を作った「あけび」との出会いが幸せです。利用者の方々の声が、私の生きるエネルギーです。



木下素子氏

★第50回姫路市シニア作品展（イーグレ姫路にて開催）に出展させていただきました。毎月、取り組んでいるちぎり絵の中から「大空に泳ぐ鯉のぼり」を展示してもらいました。



スイカ割り



★今月のちぎり絵は、“満月に跳ねる兔たちと桔梗の花”。そして今月の句は、筒井順子様『力強く 五匹のうさぎ飛び跳ねて 十五夜の月に 影うつる』です。

★薬剤師の伊木さんが見学にみえました、『皆さんが明るく楽しく過ごされている姿を拝見し、素敵な場所だと思いました。パーキンソン病の症状緩和には薬が欠かせませんが、薬には相性の良くないお薬や食べ物があります。一緒に飲むことで薬の効果が強くなり副作用が出たり、弱くなって効果が得られなくなることがあります。お薬手帳があれば薬局でチェックしてくれますし、食べ物等の相談をすることが出来ます。病院や、薬局以外でも薬のことを気軽に相談できる場所が必要だと感じました。』（あけびの存在価値ですね）



松下啓子氏

訪問看護ステーションあけび

訪問介護ステーションあけび

訪問看護の現場から

水分摂取の大切さ

季節にかかわらずトイレが近くなるため、わかっていても水分を控えてしまいます。

人間の身体の6割は水分で出来ています。脳や内臓も6割の水分が保ててこそ正常に働けます。減ってしまうと細胞の働きが悪くなるので様々な不調につながります。

(水不足の症状) ・ダルい・フラフラする・皮膚の乾燥・口の渇き・体重が減る・脈が速い・足がつる・頭が痛い・薬の成分が吸収されにくい・便が硬く出にくくなる

(様々な原因) ・飲む量が少ない・食事を抜く・汗をかく・利尿剤を飲んでいる・アルコールやカフェインのとり過ぎ・発熱する・下痢する・嘔吐・糖尿病などの病気や加齢で腎臓が弱り普段から尿量が多い

原因に当てはまる場合は、飲む量を増やした方が良いでしょう。

デイサービスではこまめに水分をとっていますね。「デイでは調子が良い」不思議、ご自宅でも同じくらいとれたら花マルです。(訪看/M/K)



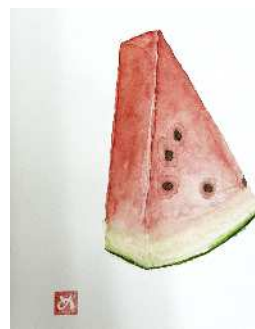
芹澤登代子氏



田中千満氏



橋本幸子氏



青木めぐみ氏



市川伸一氏

お知らせ

パーキンソン病友の会 姫路ブロック

*9月患者・家族交流会

デイサービス地球の子(富山)の中川様による

お薬の勉強会をします。

【日時】 2024年9月15日(日)

1部 薬の話 10:00~12:00

2部 生活の話 13:00~15:00

【場所】 デイサービスあけびの実

【会費】 1家族500円

昼食を申し込まれる方は実費をいただきます。

【持ち物】 お薬手帳

【申し込み・問い合わせ】 TEL 079-280-6931

FAX 079-280-6932

患者、家族、友の会の方、職員等勉強したいと思われる方是非お申し込みください。

(1部・2部・両方・駐車場・弁当の申し込みもお願いします。)



「卓球クラブ」



9月は体育館行事の為休みです

連絡先(280-6931)

●令和6(2024)年12月2日に現行の健康保険証が廃止されます

12月2日に現行の保険証の新規・再発行を終了します。法令の改正により、保険証利用登録されたマイナンバーカード(マイナ保険証)を基本とする仕組みに変わることから、現行の保険証は令和6(2024)年12月2日に廃止されます。廃止日以降は、保険証の新規発行・再発行ができなくなります。

協会けんぽの場合、現在お持ちの保険証は、退職等で資格喪失にならない限り、令和7年12月1日まで使用できます。また、マイナンバーカードを持っていない方や登録をしていない方は、保健所から交付される資格確認書を提示すればこれまでと同じように保険診療が受けられます。

国保などは有効期限が異なるので、ご注意ください。